

「令和5年度老人保健健康増進等事業（追加協議分）」の採択について

厚生労働省が募集した標記補助金に応募したところ、下記の通り採択の内示がありました。

記

【事業名】

ICTの効果的な導入支援に関する調査研究事業

【事業実施目的】

介護ソフト等のICTについては、単に機器・ソフトウェアを導入するだけでなく、適切に業務分析した上で、介護ソフトベンダー等の支援による介護事業者のスキルアップに向けた取り組み（リスクリング）が有効であり、ICT導入支援事業において、リスクリングを含む研修等の補助を可能にしているが、実際にどのように活用されているか把握できていない。また、支援を行う主体や支援形態等について実態を把握できていない。

そこで、本事業では、将来的なICT導入支援事業等での活用を念頭におきつつ、介護事業者や介護ソフトベンダー等に対するアンケートやヒアリング等を行い、実態把握し、好事例集を作成することを目的とする。

【事業概要】

本事業の研究の品質を担保するため、有識者による検討委員会を設置・開催する。アンケート調査及びヒアリング調査を実施し、主に①介護事業者のリスクリングの状況、②介護ソフトベンダーの支援実態、③自治体や関係機関の支援実態を明らかにし、最終的に好事例集を作成する。

【事業実施予定期間】

令和6年3月31日まで

【担当教員】

理学療法学科 吉田俊之教授 ほか